

令和2年度 第1回倉敷地区教科用図書採択市町教育委員会協議会  
選定委員会 議事概要

開催月	令和2年5月	時間	10:00～11:30
-----	--------	----	-------------

## 1 次第

1 開会 協議会会長あいさつ
2 委員紹介
3 選定委員委嘱
4 協議会規約及び選定委員会細則について
5 選定委員長及び副委員長選出について
6 協議会会長諮問
7 協議
(1) 採択手続きについて
① 令和2年度の採択について
② 採択事務組織について
③ 採択事務日程について
④ 教科書研究について
(2) 研究委員の研究事項報告について
(3) 第2回選定委員会の進め方について
(4) 留意事項について
(5) その他
8 その他
9 閉会

## 2 協議

発言者	発言要旨
【事務局】	<採択手続きについて> (採択事務組織, 採択事務日程, 教科書研究について説明)
【事務局】	<研究委員の研究事項報告について> (研究委員構成, 報告内容等について説明)
【事務局】	<第2回選定委員会の進め方について> (日程及び審議手順について説明)

【委 員】	選定委員会としては A B C等の評価を付けるのか。
【事 務 局】	研究委員からの報告を受けて、各選定委員が評価する分には構わないが、選定委員会としては文章表記のみで、具体的な数値等による評価は付けない。
【委 員】	報告を聞きながらリアルタイムでメモ程度、覚えのようなかたちで評価し、最終的に選定委員会でまとめをするときは文章表現にしていくということによいか。
【事 務 局】	それでよい。
【事 務 局】	<留意事項について> (留意事項について確認)

令和2年度 第2回倉敷地区教科用図書採択市町教育委員会協議会  
選定委員会 議事概要

開催月	令和2年7月	時間	13:00～16:40
-----	--------	----	-------------

1 次第

1 開 会
2 説 明 研究報告書について
3 協 議 (1) 日程及び審議手順, 評価方法について (2) 答申方法について (3) 選定委員会意見作成について (4) その他
4 報告及び審議
5 閉 会

2 協議

発言者	発言要旨
【事務局】	<日程及び審議手順, 評価方法について> (審議手順, 評価方法について確認)
【事務局】	<答申方法について> (答申方法について確認)
【事務局】	<選定委員会意見作成について> (様式, 作成方法について確認)

### 3 報告及び審議

発言者	発言要旨
【研究委員】	各種目の代表研究委員から報告
	<p>&lt;国語・書写についての主な審議&gt;</p>
【選定委員】	<p>書写のどういう文字を選んでいるかという点について、東京書籍の「学びやすさを考慮した簡明な筆使いになっていること」と光村図書「基本的な筆使いが学習できる平明な字句を選んでいる」点の評価は自分的にはどちらも同レベルの話かと思うが研究委員としてはどうか。</p>
【研究委員】	<p>報告書意見をまとめるなかでは東京書籍の方が極めて適しているという意見になっている。</p>
【選定委員】	<p>選んでいる文字を比べると東京書籍の方が適しているということか。</p>
【研究委員】	<p>文字だけを比べてはいないが、全体的に見たときに使いやすいのは東京書籍ではないか。①の観点項目に関しては東京書籍という意見になった。</p>
	<p>&lt;社会・歴史についての主な審議&gt;</p>
【選定委員】	<p>全体を通して東京書籍と帝国書院に近いのかなと受け止めた。特にこの2社についてどんな意見が研究委員の中で出たか。</p>
【研究委員】	<p>東京書籍は③の観点項目で写真やグラフ・地図などの資料から見方、考え方、読み取る、考える、まとめるそういう視点が示されていること、教科書の中に探求課題と探求のステップがあるのでその課題を見れば、それぞれ生徒が自ら考え学習できるところが優れているという話があった。</p>
【選定委員】	<p>帝国書院の特によりポイントはどこか。</p>
【研究委員】	<p>帝国書院で言は②の観点項目で非常に大判の資料がたくさんあって、特にワイドなイラスト地図を通して、日本のことだけではなく外国の歴史や文学にも興味を持てるようなところや図になっているところを評価しました。</p>
【選定委員】	<p>1社教科書見本本がないがどうしたのか。</p>
【事務局】	<p>見本として届かず、1冊だけしかなかった。研究委員はそれで評価をした。</p>
	<p>&lt;社会・公民についての主な審議&gt;</p>
【選定委員】	<p>東京書籍について、もう一度報告をお願いします。</p>
【研究委員】	<p>(報告)</p>
【選定委員】	<p>併せて教育出版、帝国書院、日本文教出版についてもお願いします。</p>
【研究委員】	<p>(報告)</p>
	<p>&lt;数学についての主な審議&gt;</p>
【選定委員】	<p>東京書籍と啓林館の評価はどうか。</p>

【研究委員】	<p>研究委員でも議論をした。報告書を作成するに当たり、そう言う議論になったが白黒付け難かった。そこで6つの観点の中で、どこを一番重視するか話し合い、「③主体的に学習に取り組む態度を養い、補充的な学習や発展的な学習、家庭での自主的な学習が促される創意工夫がなされていること」という話になった。この③の観点について議論することで、最終的には研究委員の創意といたしまして啓林館がより適切であるという結論に至った。</p>
【選定委員】	<p>観点③に最終的に注目しているということで、岡山県の課題である補充学習であるとか落ちこぼれを作らない、家庭学習がもう少し、そういうところに重点をおいた県の課題に沿った内容で、授業者の思いがそこにあるのかなと思う。</p>
【選定委員】	<p>観点③に注目したと言われたが、観点②の、思考、判断、表現、発表能力というところも大切なところではないか。</p>
<p>&lt;理科についての主な審議&gt;</p>	
【選定委員】	<p>教科書をじっくり見たが、それぞれ工夫をされていたと思う。今の報告を聞くと啓林館が極めて適していると思ったが、研究委員はどう捉えているか。</p>
【研究委員】	<p>研究委員も分かれた。ある程度に絞るなかで啓林館と東京書籍の2つで意見を出し合ったところ、最終的に啓林館が極めて適していると判断した。</p>
【選定委員】	<p>小学校が東京書籍を使っている。繋がりの方から考えても啓林館に変えた方がよいか。</p>
【研究委員】	<p>協議では小学校との繋がりが出なかった。小学校との繋がりを考えればそうなのかもしれないが、教科書だけを見た場合、研究委員のなかでは啓林館がいいのではないかと判断した。ただ、東京書籍とどうしようかという意見も出たことは間違いないが、最終的には啓林館にまとまった。</p>
<p>&lt;音楽・器楽についての主な審議&gt;</p>	
【選定委員】	<p>鑑賞教材は、教育出版が優れていると受け取ったが理由は何か。</p>
【研究委員】	<p>視覚もすごく大きいとは思いますが、授業時にぱっと生徒が興味を持てるような紙面の工夫がされている。また教科書に直接ワークシートのような書き込める欄があり、生徒にとって使いやすいと感じた。</p>
【選定委員】	<p>研究委員の中では教育芸術社より教育出版の方が使いやすいということか。</p>
【研究委員】	<p>どちらも素晴らしい教科書だと思うが、どちらかといえば教育芸術社の方が鑑賞なども能などが増えていたりして、より高度な内容となっているように感じた。教育出版の方は、音楽に興味がない生徒や音楽が得意ではない生徒も面白そうだなと思える紙面の工夫がされていたり、展開されていたりする。例えば「荒城の月」は、教育芸術社は2年生、教育出版は3年生で出てくる。どちらも意味がある展開だと思うが、他教科との関わりを見たときに歴史では中学2年生では明治までいってないのかなという話になり、3年生の方がより分かりやすいのではないかと判断した。</p>
【選定委員】	<p>より深い高度なものを目指すか、様々な生徒が取り組めるようなものを目指すのか</p>

	と判断が難しいため、もう少し詳しく願います。
【研究委員】	例えば、教育芸術社は自分の国の文化に誇りを持たせるような展開が多く、より深く日本の文化を深く高度に学んでいこうといった構成を感じた。教育出版は日本の文化ではあるがプラス東アジアとの繋がりを感じていこうという流れがある。どちらがいいのか分かりませんが東アジアとの連携が面白く、比べてみるページがたくさんあり、様々な楽器、様々な文化とくらべて今学んでいる内容を見てみようという構成が興味深い。
【選定委員】	どちらかといえば教育出版が適しているという研究委員が多かったということか。
【研究委員】	今回はそうである。
	<美術についての主な審議>
【選定委員】	開隆堂と光村図書が2分冊、日本文教出版が3分冊となっていますが、2分冊と3分冊の使い勝手はどうか。
【研究委員】	2分冊では2年生と3年生の学習内容に柔軟に対応できる点があると思う。3分冊においては3年間の発達段階にふまえた系統立てられた題材構成で各学年きめ細かな指導ができるという利点があると研究委員の話ではあった。
【選定委員】	研究委員はどちらがいいという話になったか。
【研究委員】	3分冊がいいなという意見が出た。
	<保健体育についての主な審議>
【選定委員】	4社ともよく工夫されていることがよく分かったが、研究委員で協議されて総合的に判断するとどの教科書が適しているか、またその理由を教えてください。
【研究委員】	東京書籍の教科書が極めて適しているという判断になった。大変よく工夫されている部分がたくさんあり生徒が実生活と結びつけて学習できる点が各所に見られた。学習研究社もよく工夫されている点があり、よく適しているという判断になった。
	<技術・家庭についての主な審議>
【選定委員】	授業がしやすいというのは、普通にしやすいのか、よくしやすいのかどちらか。
【研究委員】	よく見るパターンだと思う。教員が授業をしやすいのと同時に、生徒も流れが分かりやすいのではないかと思う。
	<外国語についての主な審議>
【選定委員】	東京書籍と三省堂が拮抗していると思うが、その辺はどうか。
【研究委員】	総合的に判断すると、研究委員の中では東京書籍と三省堂が極めて適しているという結論に至っている。どちらかということはそこまで話できていない。三省堂のメリットとしては、基礎基本が充実している。東京書籍は、さらに発展的な内容で上位の学習者についても学びを深めることができるのではないかと考えている。

【選定委員】	各社優れているところがあると思う。その辺りをもう少し研究委員で研究されたとき話題になったことがあれば教えてほしい。
【研究委員】	QRコードが新しい教科書から入っている。こういったコロナ渦の中でしっかり自主学習ができるというのは大変ありがたいと思っているが、東京書籍はアニメーションで音声も聞くことができ、家庭に端末がある生徒には授業と同じようにデジタル教科書のような効果があると考えている。小学校で学んだ単語が一覧表で載っているのも復習するには効果的である。三省堂は小学校の復習については、意図として小学校で習った単語を使つてのアクティブ活動が1年生の最初の方に多く設定されていて、活動を通しながら小学校での英語学習の復習をするというところがよく工夫されている。QRコードにアニメーションはないが、単語練習もでき、本文も聞くことができる。ページごとにQRコードがあるので、そのページをスキャンすればそのページが聞ける。会社によってはまとめて1つのQRコードになっていて探すのが大変というものもあるが、三省堂については利便性が高い。
【選定委員】	大きさが東京書籍だけA4版である。小学校でも英語を学習していると思うが、小学校では教科書の大きさはどうか、同じ大きさのほうが子どもたちにはよいのかなと思うがどうか。
【選定委員】	小学校は、おそらくA4版ではないか。会社によっては違うと思う。
	<道徳についての主な審議>
【選定委員】	別冊のノートが入っている業者が何社かある。教科書と別冊ノートがあるのが生徒のとっても先生にとっても良いのか、なければ困るのか。
【研究委員】	ワークシートを配ってプリントで提出させるよりは、ノートに書き込んでノートを1冊見れば今までの振り返りができる方がよいのではないかと考えている。
【選定委員】	廣済堂あかつきに対する評価が高いように感じた。研究委員が研究をされる時に全部で6項目あると思うが、どういった面を注視されたのか。
【研究委員】	どの教科書会社も工夫をされており、内容項目はどの教科書を読んでもそれにマッチするように題材が作られているとは思いますが、研究委員が廣済堂あかつきの教科書を読んだ時には同じようなテーマで他社と同じ内容のことが書いてあっても何か考えさせられるような文章構成の工夫を感じた。最後に何について考えるのかテーマが書かれていて、かなりの的が絞りやすい構成になっている。
【選定委員】	学校によっては道徳ノートを作って印刷している。ノートの方が評価しやすいという意見もある。別冊付録の道徳ノートは学校で工夫して作っているノートのように評価にも適応するようなノートであったか。
【研究委員】	教科書と道徳ノートはセットになっているが、教科書は1番から指導していく指導順に並んでいて、道徳ノートは内容項目の順に配列されているので、もしかすると授業中にノートに書き込んでねという道徳ノートは順番通りにはならないかもしれない。しかし1年間振り返ったときにはこういう内容を勉強したなという振り返りにはなるのかと思っている。

<b>【選定委員】</b>	あなたの学校は、独自に作ったノートを使われているか。
<b>【研究委員】</b>	業者をお願いしてポートフォリオを使っている。
<b>【選定委員】</b>	別冊の付録道徳ノートとどちらを使いたいか。
<b>【研究委員】</b>	私としては教科書の中にセットされているノートがあればノートを使う。利用していきたいと思う。
<b>【選定委員】</b>	<p>研究委員の報告でポートフォリオが出てきたが、最終的には評価に活用できるものがあるので採用されている学校が多い。廣済堂あかつきの道徳ノートは付加としてついているものだと思うが、評価に活かせるようなものがあるのかどうか。もしなかったときには評価が苦しくなると思う。</p> <p>(審議の後、選定委員の総意として答申を作成。)</p>